

# 令和3年10月より『もみ殻燃料棒』を販売中！！

～らんこし米のもみ殻を再利用・燃料化しています～  
「カーボンニュートラル」※を目指す～蘭越町～

※植物は燃やすと化石燃料と同様にCO<sub>2</sub>を排出するが、成長過程では光合成により大気中のCO<sub>2</sub>を吸収するので、収支は実質プラスマイナスゼロになる、という炭素循環の考え方



## ○もみ殻燃料棒のエネルギー活用

蘭越町では2018年度に「蘭越町地域新エネルギービジョン」を改訂し、廃棄物として大量処分している「もみ殻」を、再生可能バイオマスエネルギーとして有効活用する新たな事業、「もみ殻燃料販売事業」を進めています。

## ○もみ殻燃料棒の特徴

- ・発熱量が薪と同等で(約 3,800kcal/kg)燃焼時間が薪<sup>まき</sup>の2倍以上あり、火力が安定。
- ・燃焼灰が薪<sup>まき</sup>と比べて多いですが、もみ殻 100%燃料(添加物なし)なので、融雪剤や土壌改良材等として灰も全て利用できます。
- ・形質を変えず長期間保存可能(10年間)、非常時の燃料にもなります。
- ・生物由来の「非化石燃料」で 米どころ蘭越町の地産地消のクリーンエネルギーです。

## ○もみ殻燃料棒の主な活用用途

家庭用薪ストーブ/ビニールハウス暖房/災害用備蓄燃料/レジャー用燃料【キャンプファイヤー】など

★もみ殻燃料棒（ファイヤーハスク）100%もみ殻で、添加物は一切ありません。

・もみ殻燃料熱量≒針葉樹薪熱量（約3,800kcal/kg）

・約1kg/本（約40cm）

・もみ殻→もみ殻燃料棒で、約1/10に圧縮



ブランド米「らんこし米」



もみ殻の収集運搬



もみ殻燃料の製造



もみ殻燃料製造機による燃料化



＜もみ殻燃料専用ボイラによる温室ハウス加温（着火から約19時間後）＞



＜薪ストーブ活用例＞



＜簡易薪暖房機（ロケットストーブ）活用例＞

## ★「もみ殻燃料棒」の販売単価表

※価格は税込みです。

形態	価格(円)	備考
20本袋	1,100	大口購入用 (下記担当にて受付)
10本袋	660	店頭販売用
5本袋	440	店頭販売用

### ○もみ殻燃料棒のエネルギー活用

蘭越町では2018年度に「蘭越町地域新エネルギービジョン」を改訂し、廃棄物として大量処分している「もみ殻」を、再生可能バイオマスエネルギーとして有効活用する新たな事業、「もみ殻燃料販売事業」を進めています。

### ○もみ殻燃料棒の特徴

- ・発熱量が薪と同等で(約3,800kcal/kg)、燃料時間が薪の2倍以上あり、火力が安定。
- ・燃焼灰が薪と比べて多いですが、もみ殻100%燃料(添加物なし)なので、融雪剤や土壌改良材として灰もすべて全て利用できます。
- ・形質を変えず長期間保存可能(10年間)、非常時の燃料にもなります。
- ・生物由来の「非化石燃料」で米どころ蘭越町の地産地消のグリーンエネルギーです。

### ○もみ殻燃料棒の主な活用用途

家庭用薪ストーブ/ビニールハウス暖房/災害用備蓄燃料/レジャー用燃料【キャンプファイヤー】など

◇お問い合わせ 北海道蘭越町役場 〒048-1392 磯谷郡蘭越町蘭越町 258 番地 5

担当：蘭越町 農林水産課 農業指導係

TEL：0136-55-6527 FAX：0136-57-5112